



CORTEC
CORPORATION

Environmentally Safe VpCl®/MCl® Technologies

VpCl®-386 水溶性アクリルトップコート

DESCRIPTION

VpCl®-386 は、速乾性の水溶性アクリルトップコートで、金属への直塗りが可能で、厳しい環境や戸外、無蓋の場所に置かれた場合の防錆を可能にします。無毒で、有機物組成であり、殆どの塗料や亜鉛系プライマーに比較して優れています。耐紫外線特性があります。

VpCl®-386 はそのまま溶接が可能なので、溶接前の保管防錆に使用出来ます。ご希望の色指定が可能です。(RAL ナンバーで御指定下さい。)

*NSN:8030-01-481-8897
クリヤー色のみ

PACKAGING & STORAGE

VpCl®-386:
5 ガロン(19 リッター)
ペール缶

55 ガロン(208 リッター)
金属ドラム

液体トートバッグ、バルクコンテナ

凍結させないように保管の事。又は、冬期、寒冷地では冬期グレード〔ウインターグレード〕をご使用下さい。

シェルフライフ[棚寿命]は 1 年です。



化学的物性/技術データ

固形分	31%
光沢度 (ASTM D532)	80+
揮発性有機分 (ASTM D3960)	72 g/l
粘度	50-60 sec+ Zahn #3
鉛筆硬度 (ASTM D3363)	HB-H
塗布量〔率〕	12.2m ² /l 於 DFT 25 μ 乾燥膜厚
比重	1.03 kg/l
引火点	93° C
推奨膜厚(乾燥膜)	DFT 37.5 - 75 μ
推奨膜厚(塗布膜)	WFT 4.8-9.6 mils (120-240 pm)
指触乾燥時間	30 分
作業可能乾燥時間	1 時間
再塗装までの乾燥時間	72 時間, その後サンドブラスト可
強制乾燥時間/条件	15 - 20 分 於 65°C
完全乾燥時間	3 - 7 日
塩水噴霧テスト (ASTM B117)	168 時間
湿潤テスト (ASTM D1748)	1000 時間
接着テスト (ASTM D3359)	5B
柔軟性 (ASTM D522)	1/2" マンドレル (1.27cm)

※上記のテストは、全て常温で 7 日間の乾燥後行った。

VpCI®-386 水溶性アクリルトップコート

使用例

表面前処理

テスト版は、油脂、汚染、泥、指紋、絵の具類、さび止め液、その他の接着性に影響する汚れを除去しておく事。工程上に組み込む場合は、前処理に VpCI-440 や同等のリン酸塩前処理剤を使用して下さい。

構造鉄骨などの防錆の場合は、コーテック社®は最低でも NACE #3SSPC-SP6 一般的なブラスト使用の清浄性を推奨しています。

構造物全体を防錆する場合の詳細はコーテック社或いは接着性テストシステムを採用して下さい。

VpCI-386 をアルミ素材やメッキ表面への塗布前のウオッシュプライマーとして、VpCI-373 グリーンを 12.5-25 μ 厚で塗布する事をコーテック社はお薦めしています。他のプライマーとしては、VpCI-375, 395, 396 を塗布スペックにより選択して下さい。溶剤タイプのトップコートを VpCI-386 に上塗りする場合は、相性チェックを前もって行って下さい。

Note: 露点が気温差 2.°C 以下である事を確認して下さい。均一な液にする為には電動攪拌でリス篋タイプのミキサー、手動ドリルミキサー、又は同等の方法で、行う必要があります。

VpCP-386 の塗布には、スプレー、ロール、ブラシ又は浸漬などの方法を用います。

標準機器例:

HVLP/一般スプレー 装置

- チップ: 0.009"- 0.021" * 圧、粘度で調整が要ります。
- 空気圧: 45-55 psi
- 液圧: 10 psi
- 液ホース仕様: 0.95 cm 内径、最長 15.2m で複式調整弁付きを用い、スプレーガンと同じ高さを保って行って下さい。

エアー補助/エアーレス スプレー:

- チップ: .015"-.035" * 圧、粘度で調整が要ります。
 - 圧: 1800-2500 psi
 - ホース仕様: 内径 0.95 cm、最小内径 0.64 cm 迄可。ホイップエンドがあればスプレーがやり易くなります。
- ホース最長は 30.5m を推奨。

機器洗浄

使用した機器類は、使用後直ちに、コーティングが濡れて居る間に洗浄して下さい。乾燥して固化した場合は、ブチルセルソルブ又は MEK を使用して下さい。

限定責任範囲

ここに記述した内容、技術情報・薦めた使用法はコーテック社の信頼すべきと信ずる事前テストに基づいた物では在るが、その精度・完成度に付いて保証はし無い。コーテック社は到着した貨物に付いては無限責任を問われ無いものとする。但し商品が欠陥品で在ると証明された時は、その商品をコーテック社は交換する義務を負うものとする。交換品を要求するには、商品の到着から 6 ヶ月以内にコーテック社に申し立てをしなければならない。その際の交換品の輸送にかかる経費は申立人の負担とする。

コーテック社は製品の使用にかかる傷害、欠損、被害、また製品の不可使用に付いてもその責を問われ無いものとする。製品の使用に際し、使用者は目的に合った製品番手を事前に自ら確認、決定しなければならない。且つそれに関わるいづれの危険回避負担は使用者に帰するものとする。ここに述べた説明及び使用法・推薦は何れもコーテック社の各責任者の署名無しには何ら強制力・影響力を持たない物とする。前述の責任・責任範囲は固有の物で、他の全ての暗示的・法的責任、及び他の販売・使用目的の適切さに係る無限の言外の責任等に優先する。コーテック社は**偶発的・結果的被害について、何れの場合もにその責任を問われ無いものとする。**

コーテック防錆製品に関しては日本国内唯一のコーテック社認定テクニカルアドバイザーへご用命ください。



株式会社ネクサスCT
TEL : 045-353-8337
FAX : 045-353-8338
cortec-hp@nexus-ct.co.jp
<http://www.nexus-ct.co.jp>
この資料は 株式会社ネクサスCT が翻訳しています。

4119 White Bear Parkway, St. Paul, MN 55110 USA
Phone (651) 429-1100, Fax (651) 429-1122
Toll Free (800) 4-CORTEC
info@cortecvci.com
<https://www.cortecvci.com>

